

おいしい給食！

★今月のお話★

**おうちで
食育**

みんなで食卓を囲もう

家族で食卓を囲み、一緒に食事をとりながらコミュニケーションをはかる『共食』といいます。子どもが食について学ぶ身近な場所は家庭の食卓ですが、最近は家族が一緒に食事をとらず、バラバラに食べる状況が増えているようです。みんなで食卓を囲む『共食』は食育のためにとても大切な時間です。忙しい中でも、休日の食事や日々の朝食と一緒にとるなど、工夫してみましょう。

共食のメリット

- 楽しく食べることができる
- 規則正しい時間に食べることができる
- 栄養バランスのよい食事をとることができます
- 協調性を育むことができる
- 食文化の継承につながる
- マナーを学べる

★レシピ紹介★

☆とうがんのあんかけ（4人分）

とうがん···260g	むきえび···80g
人参···44g	グリンピース···12g
濃口醤油···12g	三温糖···8g
みりん···4g	片栗粉···8g
削り節···4g	

① 人参と冬瓜は食べやすい大きさに切る。
 ② 出し汁に調味料、①を入れて煮る。
 ③ とうがんが透明になり、煮えてきたらむきえびを加えて煮る。
 ④ 最後にグリンピースを入れ、火が通れば片栗粉でとじる。

★旬の食材★

冬瓜（とうがん）

利尿作用や熱を下げる効果があるので、夏バテした体には嬉しい食材です。味が淡白なので、旨みのある材料と組み合わせてスープや煮物、あんかけなどにすると美味しいです。

*給食…冬瓜のあんかけ
冬瓜のスープ

とうもろこし

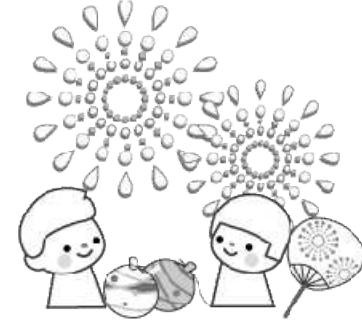
茹でたり焼いたり、サラダ、炒め物、スープなど楽しみ方は色々です。時間が経つと甘みが失われるので、なるべく早く蒸すか茹でておきます。ヒゲが濃く実が詰まっている、皮が鮮やかな緑色のものを選ぶのがコツです。

*給食…ゆでとうもろこし

かぼちゃ

βカロテンが多く含まれ、体内でビタミン A となって体の抵抗力を高める効果があります。ホクホクして甘いので、そのまま蒸したり、煮物、揚げ物、スープやお菓子などにしても美味しいです。

*給食…かぼちゃと昆布の旨煮



～ 夏バテを防ぐために～

* 生活リズムをしっかりつくりましょう

夏本番になり、体力が落ちやすい時期です。日頃からの生活リズムが、より大切になってきます。早めに就寝して疲れをとり、食事をしっかりとって元気に過ごしてください。



早めに寝る



しっかり食べる



元気にあそぶ

* 水分を上手にとりましょう

子どもは大人よりも多くの水分を必要とします。特に夏は体内の水分が汗や尿となってたくさん排出されるので、こまめに水分補給を行うことが大切です。ジュースやスポーツドリンクなどは、糖分が多いので摂りすぎないように気をつけてください。

* 夏野菜で熱をとりましょう

きゅうり、トマト、なす、レタス、オクラなど、夏に旬を迎える野菜は、体の余分な熱をとる効果があります。



★おしらせ★

*調理保育···とうもろこしの皮むき
ピーマンの種とり



*食材紹介···冬瓜